

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成30年度事業 点検・評価調書

4-IV-17

4-IV  
-17

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	観光・交通事業者向け研修会の実施
	節	IV.ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	17 観光・交通事業者研修の取組		事業主体	佐渡市観光振興課
	事業実施期間	H28～R4		関連団体 県観光企画課、新潟市観光政策課、長岡市観光企画課、上越市観光交流推進課、佐渡市交通政策課、県観光協会、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)、新潟交通佐渡(株)
事業概要	【事業目的】	○多様な来訪者への対応に向けて、観光・交通事業者におけるホスピタリティの向上と来訪者マナーの周知を図る。		
	【事業内容】	○観光・交通事業機関の従業員及び 関係者を対象に、ホスピタリティの向上と来訪者マナーの周知に向けた研修会の開催や関連情報の提供など各種啓発活動とともに、関係者間の情報交換の機会拡充を図る。		
30 事業 計画 と 実績	【30年度計画】	●観光事業者を対象とした受入れのための語学講座や施設で使用する表示物の作成支援補助を行う。		
	【30年度実績】	●7月～9月 島内の宿泊施設、観光客を受け入れている施設、観光客を対象とする運送業者等を対象に中国語の出前講座を行った。 ●指差しシート(多言語)を作成し、島内事業所に配布した。		
課題 ・ 今後 の 取組	【課題】	■4-IV-12(宿泊施設の観光案内機能充実・ホスピタリティ向上の取組)と「4-IV-13(飲食店・土産物店の観光案内機能充実・ホスピタリティ向上の取組)との連携が必要である。		
	【今後の取組】	■先進地の取り組みを学ぶ機会の継続開催とおもてなし意識の高揚を図る。 ■インバウンド対応の研修機会の拡充させる。 ■インバウンド対応向上のため、指差しシートの活用を勧めたい。		
事業 評価	【事業の達成度】	当初計画どおり事業実施できているためBとした。 [ a ○ B · c ]		
	【事業実施の効果】	[ a ○ B · c ]		
	【総合評価】	[ A ○ B · C ]		

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。